

平成29年6月20日  
九州地方整備局  
筑後川河川事務所

～矢部川の流量が減少しています～  
「筑後川河川事務所渇水対策支部」の設置について

筑後川河川事務所においては、本日15時に『筑後川河川事務所渇水対策支部』を設置しました。

1、矢部川基準地点：船小屋流量

平成29年6月20日 9時 1.28m<sup>3</sup>/秒

2、日向神ダム貯水量

平成29年6月20日 9時 238.8万m<sup>3</sup>

3、設置理由

矢部川水系の中・下流農業地域では、田植え等の水需要が今後最盛期を迎えます。5月以降の少雨傾向により、河川流量が減少しており、矢部川上流に設置されている日向神ダム（福岡県管理）においては、このまま放流を続けると数日中にはダムの有効貯水量が底をつく状態となります。

今後、農業用水の取水において逼迫した状況になると予想されることから、6月20日に「矢部川水系渇水調整協議会」を開催し、節水申し合わせとダムの有効貯水量枯渇後の対応を協議したところです。

「渇水対策支部」を立ち上げることにより、関係機関との情報共有や連携を図る等、矢部川の渇水対応の強化を図ります。

《問い合わせ先》

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

副 所 長 (内線205)

占用調整課長 (内線341)

建設専門官 (内線401)

直 通 0942-33-9222